

社地域小中一貫校設計方針（基本コンセプト）

①加東市がめざす小中一貫教育が推進できる学校

- ・ 4・3・2制の学習に適した教室配置をするなど、前期・中期・後期の区分に即した系統的な指導ができる施設
- ・ 児童・生徒の発達段階に対応した施設
- ・ ICT機器が手軽に活用できるなど、充実した教育活動が行え教職員が円滑に職務を遂行できる施設
- ・ 日常的に集会や発表会ができるなど、多様な異学年交流ができる施設

②だれもが楽しく通える安全・安心な学校

- ・ だれもが安心して通え、安全に学校生活を送れる施設
- ・ 多様性に配慮し、ユニバーサルデザインを取り入れた施設
- ・ 災害に強く安全で、避難所機能を備えた施設
- ・ 職員室から死角が少ないなど、児童・生徒の活動が把握できる施設
- ・ 防犯設備の整った施設
- ・ 歩行者、自転車、車、通学バスの安全通行に配慮した施設

③快適でゆとりのある学校

- ・ ゆとりがあり、木のあたたかみやぬくもりを感じる施設
- ・ 明るく、風通しがよいなど、児童・生徒が快適に生活できる施設
- ・ 動線に無駄がないなど、移動に時間と手間がかからない施設
- ・ 清潔感を維持できる施設

④地域を愛し、地域に愛される学校

- ・ 地域や学校の歴史・文化を大切にする施設
- ・ 地域交流が促進できるなど、保護者や地域住民と連携を深められる施設
- ・ 地域のシンボルとなり、児童・生徒、教職員及び地域住民が誇りに思える施設

⑤管理しやすく、使いやすい学校

- ・ 維持・管理、修繕等の対応に配慮した美しい施設
- ・ 十分な収納スペース、豊富に掲示や展示ができるなど、使い勝手のよい施設